

# 広 報 た な べ

田 辺 町 役 場

電話 田辺271~274

発行人 京都府田辺町  
役 場 公 室

印刷所 奥田印刷KK



ふるさとを行く・8

## 健康村

山林と桃林のなかに新しい屋根が光っている。健康村は昭和のはじめに開けたところ。ここには若々しさがある。陽光は家々に満ちあふれている。その名のよう健康村でもある。人口は六百八十人、戸数は百九十一戸、こんこの発展が期待される地域である。

## 季節のはがき

町長から  
暦の上に春はきてても、まだまださびしい寒さがつづきます。  
ことは、みなさんも存知のように選挙のあたり年です。いま困をあけて、明るく正しい選挙の実行が強くさげばれています。  
町は、全国でも数少ない明るく正しい選挙推進のモデル地区に指定されたり、四十年五月には「明るく正しい選挙推進の町」の宣言もしています。  
みなさん、どうかその名に恥じない自覚をもって正しい選挙の推進につとめてください。  
理想郷築く方だこの一票。

みなさんへ  
田辺町長 北尾敬治

'67.2

No. 51

### 町長の祝辞から

きょうの目を契機として、いまの社会に対し成人としての位置をどのようにもち、どんな役割りを果たしていかなければならないかという自覚をもってください。そしてその自覚の上に立って、みなさんはそれぞれの生き方を考え、社会の前進に役立つような悔いのない人生をきり開いていただきたいと思えます。……

成人  
昭和22年生  
355名  
おめでとう



楽しいゲーム開始!

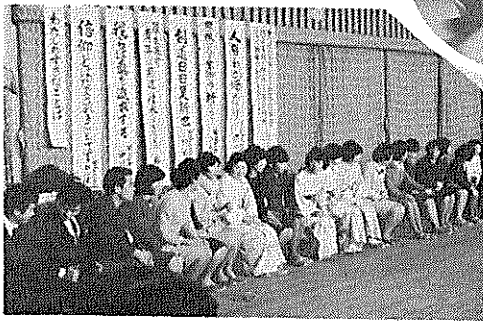


町長も参加ゲームに

ことし満二十才になられたかたがたをお祝いする本町の成人式はさる一月十五日朝十時から田辺小学校でおこないました。「成人の日」はおとなになったことを自覚し、みづから強く生きぬこうとする心をあらたにする記念の日です。みなさんおめでとう。

明るく・正しく・すこやかに  
ボールペンや健康手帳をおくる

この日、会場には成人の目をむかえた若人のみなさんがおおぜい出席しました。北尾町長や木口町教育委員長らからお祝いのことばを受けました。また町からは記念品にボールペンや昨年十二月、町が成人をむかえる人たちを対象に行つた健康診断の手帳などを贈りました。橋本幸昭君(田辺)が、みんなを代表して、成人の日をむかえた、よろこびを力強くのべました。このあと、町青年団の指導でゲームや合唱、バンド演奏、フォークダンスなどを楽しみました。



## 成人式をおかして

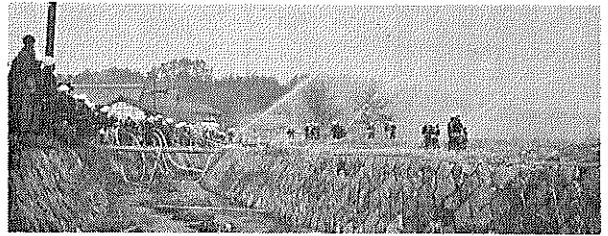
成人式に配布された町青年団誌「田辺青年」に成人式をむかえられた、みなさんの声がかかっています。ここに再掲しました。

- ◇ 待つていたものが、やっときた感じでもうれしい。(健康村 山口 透)
- ◇ いままでのような甘い考えかたをすて、自分というものに自信をもち、自分の意見をもちたい。(田辺 笹山京子)
- ◇ 別になし。いつまでも二十才でいたい。(松井 上村敏明)
- ◇ これからは自分の行動すべてに責任をもたなければならぬと思う。(興戸 田中敏子)
- ◇ 責任をもって行動します。(新 奥村一代)
- ◇ 別になし。けれどこれからは選挙権など、いろいろ大人として扱われるのでこわいみたい。でも一生けんめいがんばりたい。(田辺 西川千枝子)
- ◇ やはり大人の仲間入りできるのが、うれしいような悲しいような気持です。(打田 新文字)
- ◇ うれしい。しかしなにか悲しいよかったです。(天王 中林清久)
- ◇ 仕事においてもボクでないとしためだという仕事をしたい。(興戸 小林 章)
- ◇ もっと政治に目をむけ勉強して行きたい。私たち青年は、きまじい正しい目で選挙にのぞみましょう。(山本 小泉悦子)
- ◇ これで一人前になれたのがよろこばしい。これからの人生を楽しく過して行きたい。(宮口 井上良弘)
- ◇ 成人になったことはうれしい。だが過ぎてしまった日がなつかしく、おしいような気がする。選挙権を得るといふことが大人になったという感じがする。(高木 西尾忠夫)

(しあわせは明るく正しい選挙から・町選管)

# 町をまもる 団員 368名!!

## 新春こう例の町消防初出式

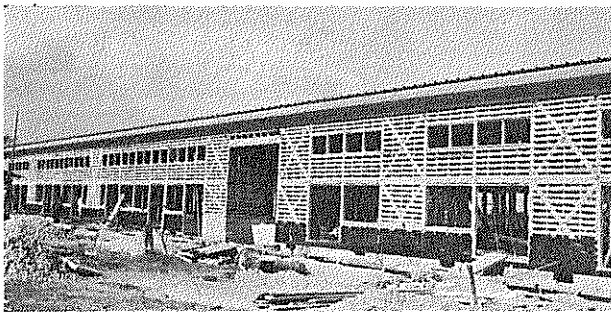


## 春の火災予防運動はじまる

2月28日～3月13日

ことしも新春こう例の町消防初出式は、さる1月7日朝、普賢寺小学校々庭でおこないました。わたくしたちの生命と財産を火災から守る、町消防団員368名のたのもしい訓練風景は、見物のみなさんによるこばれました。

(写真はことしの町消防初出式の放水訓練—普賢寺で)



## 工事すゝむ田辺保育所

新しい田辺保育所の建設は、いま園鉄片町線田辺駅東側の町有地に、ことし三月末完成をめざしてすすんでいます。新保育所(百名収容)は木造平家建てで、広さは約五百七十平方メートルあります。室数は保育室や遊戯室など六室からなっています。この移転改築を機会に、要望のあった乳児保育(赤ちゃん十名を収容)も、町ではじめて行うことになりました。またここには、幼いこどもの公園をつくる計画もしています。

(写真は工事すすむ、新しい田辺保育所)

## 乳児保育もはじめて

## 所得税の確定申告は3月15日まで

ことしは、納税者のみなさんの申告手続が簡略になりました。所得税の確定申告書を提出された人は、個人事業税や個人住民税の申告はしなくてよいのです。所得税の確定申告書を提出されるときは、つぎのことからご留意ください。

- 一、所得税の確定申告書には、かならず、個人事業税や個人住民税に関する事項を書いてください。
- 二、個人事業税または、個人住民税の申告義務のある方で、所得税の確定申告書を提出しない人は個人事業税または、個人住民税の申告書を提出しなければなりません。
- 三、所得税の確定申告と第三期分の納税は、三月十五日までです。
- 四、納税は、一・二期分同様、振替納税制度を利用してください。
- 五、贈与税の申告と納税は、二月一日から三月十五日までです。

(山城田辺税務署から)

三税(所得税・事業税・住民税)の申告が一本化されたことにより、確定申告書の提出をしなくてもよい人の事業税や住民税の申告期日が三月十五日までに行われるようになりました。(町税務課)

## 今春 高船→天王道路開通

### なが年の悲願実る

高船から天王に通じる道路の拡ふくは、ここ十数年來、地元のみなさんの待望するところでした。そのため工事は、さる三十三年から区民のみなさんの力をつづけて土地の起伏や山間部の工事の困難をきわめて激しく、本年は久保の陸上工事に第四施設三〇五五施設機械中隊の協力をねがうことになりました。この道路は、延長約二キロ、中員は三・五メートルから五メートルあり、これで車が通れる道になります。これによって、不便だった高船地区の交通の起工式(写真は自衛隊をむかえて)



## ちよつとお耳に

「私たちの町の人口はいつたい一年間に何人ふえているのだろうか」と町役場見学にこられる町内の小学校の生徒さんから、たびたび質問をうけます。

町の統計では昨年(四十一年)一年間で二百十六人ふえています。一月から十二月まで、百八十四人の赤ちゃんが誕生し、百五十五人の人が亡くなっています。

また、町外から移ってこられ町の住民になられた人は、九百三十七人。町からはかの市や町へ移って行かれた人は七百五十人でした。こうした人口の動きを町では毎月、統計にしています。

## 農地報償金の請求は三月末まで

たびたび本紙でお知らせしていますが、農地報償金の請求は、ことし三月末までです。未請求の方は早く手続きをしてください。

## 投票率・七〇・三二%

一月二十九日行われた衆議院議員総選挙の本町の投票率は七〇・三二パーセント(男七五・〇九女六五・九三)でした。町内投票所の最高は第八投票所(飯岡)の八一・七五パーセントです。

## 剣道・空手・居合道の田辺町民武道大会

とき 三月十二日 午前九時から正午まで 田辺小学校体育館

### おしらせ 住 民 室 おしらせ



ふるさとの碑⑥

朱智神社案内碑

(二又で)

## 水道断水の場合

### 投書に答える

最近、高木や山本区でたびたび断水があり、ご迷惑をかけています。このほど高木の主婦の方から、ご投書がありました。おはがきによれば「断水してから広報車」これでは意味がないとのこと。ごもっともです。これまで、町が計画して、水道工事を行うときは、かならず事前に予告をしています。現在、高木や山本区では、電話自動化にそなへ、ケーブル線

の布設工事がおこなわれ、水道本管がたびたび破損されますので町も大変迷惑をうけているのです。この場合、応急的に断水しなければならず、予告なしに復旧時間を広報しているわけです。ことしか

ら、ほかの地域でも電話ケーブル線や都市ガス管の布設工事が進みますが、できうるかぎり、ご迷惑をかけないように努力します。

## 心配ごと相談の利用を

### ことしの相談日きまる

町と町社会福祉協議会が毎月五日に開設しています心配ごと相談は最近相談件数が多くなっています。さらに充実するため五日が土日曜、祭日にあたるときはその翌日に行います。したがってことし一年間の相談日はつぎのとおりです。

二月六日、三月六日、四月五日、五月八日、六月五日、七月七日、八月七日、九月五日、十月五日、十一月六日、十二月五日

いづれも当日は午後一時から四時まで、役所相談室で行います。

### 町住民憲章

- わたくしたちは、郷土の自然を愛護し、清潔な町づくりにつとめましょう。
- わたくしたちは、郷土の産業を育て、田園都市実現に努力しましょう。
- わたくしたちは老人・子供を温かくいたわり健康で明るい家庭をきづきましょう。
- わたくしたちは、郷土の歴史を知り、文化遺産を大切に譲りましょう。
- わたくしたちは、小さな親切で、社会や生活の向上につくしましょう。

### 交通安全のために

NHKの世論調査研究所がことしの秋に行なった「自動車事故」の調査で、自動車の運転者に酒をすめたことのある人が意外に多く、二五・五パーセントもいることが明らかになっていきます。

「酔っぱらい運転」による交通事故の死亡者は年ごとにふえ、昨年の一月から九月まででは、すでに千九十九人が、心ない運転者の犠牲になっていきます。それだけに運転者自身の自覚はもちろんな、周囲の人が酒をすすめたりしないよう毎日のように呼びかけがくりかえされています。

交通安全の中でも「酔っぱらい運転」はもっともにくむべきもので、「ひき逃げ」の場合にも、圧倒的に「酔っぱらい運転」が多いといわれています。

「チョット、一ぱい」が大事のもと、おたがいに十分気をつけましょう。(NHKだより)から)

## くらしのひろば

### 戦傷・戦没の遺族 援護法の改正

昭和十六年十二月以後、満洲などで旧國家給動員法による人たちと同じ状態の日本人学生や生徒、引卒の教職員が、このほど準軍属に加えられました。この改正で、障害者には障害年金、死亡者の遺族には遺族給年金、甲恩金が支給されます。また法律上では戦死した人とのあいだに親子関係がなくとも援護審査会がみとめた人は遺族の範囲におたづねください。



プロパンガスのボンベはかならず屋外に…。プロパンガスによる災害が急激にふえています。ガスもれに十分気をつけてください。プロパンガスは、空気の一・六倍の重さがありますから、もれたガスは下のほうに沈んでいます。また、どんな小さな火気でも電灯のスイッチをひねったときに出る火花でも爆発します。

### たなべ素描



◇春立つとはいえ、二月はまだまだ寒い日が多い。

◇二月の風物行事に節分と立春がある。「福はうち鬼はそと」と大声でこどもたちが豆まきをする風習。いかに春がきたという感じが、暖かい地方では、そろそろ梅の花も見られる。

◇二十八日から春の火災予防運動も始まる。空気が乾ききつてい。火の元には十分注意したい。

◇杉の話題ふたつ。昨年五月一休寺に植えられた三木杉の二世もすくすく育ち、いまでは四メートル。また「府の木」にきまっていた北山杉をこのほど町役場玄関前に植える。役場へおいでなときはご覧ください。(写真右)

◇枯木山春立つ寒気ひかりつつ

碧雲居 (編集子)